

テニス審判台 赤坂中に贈る

大垣西濃信金と
セイノーマテリアル

大垣西濃信用金庫は、自動車・タイヤリサイクルのセイノーマテリアル(大垣市赤坂町)が発行した地域貢献型私募債「絆」を活用し、赤坂中学校にテニス審判台1台を贈った。

企業の私募債発行に当たり、同金庫が受け取る手数料の一部で書

テニス審判台の贈呈式に出席した関係者ら＝大垣市赤坂町、赤坂中学校



籍や楽器、スポーツ用品を購入し、発行企業が指定する学校や団体

に寄贈する取り組み。信用金庫としては東海地方で初の取り組みという。

同金庫荒尾支店の清水伸太郎支店長やセイノーマテリアルの井原拓社長が学校を訪れ、後藤秀太郎校長に目録を手渡した。同校が母校という井原社長は「地域の一員として何か貢献したいという思い。大切に使うといい」と話した。

(根尾文悟)